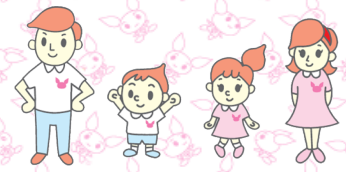




# 献血は“身近なボランティア”



献血は、病気の治療や手術などで血液を必要としている人のために、自ら進んで血液を提供する“身近なボランティア”です。血液は人工的に造ることができず、また長期保存ができません。そのため、常に多くの人の協力が必要になります。血液を必要としている人は多くいるので、今後の安定供給のためにも、特に若い世代の献血への理解と協力が不可欠です。



## ♥ 献血の基準

		200ml 献血	400ml 献血	成分献血
年齢	男	16歳から	17歳から	18歳から
	女		18歳から	
体重	男	45kg以上	50kg以上	45kg以上
	女	40kg以上		40kg以上



## ♥ 献血 Q&A

Q1, 献血をして病気になったり、うつったりすることはないの？

A 心配ありません。献血をして病気になることはありません。献血をする際に使われる針や血液バック等は、献血者1人ひとり新しいものに交換しています。

Q2, 採血する時間はどれくらいなの？

A 採血時間は人によりますが、全血献血(200ml・400ml)で10～15分くらい、成分献血で40～90分くらいです(採血量によります)。

Q3, 献血をすると、自分の身体のことかわかるって本当？

A 自分の血液の検査成績を教えてもらえるので、健康管理に役立てることができます。

Q4, 献血できない場合もあるの？

A 血液には病原体が含まれていることがあるため、患者さんの安全を守るために以下に当てはまる場合は献血することができません。

歯科治療	3日以内に出血を伴う治療を受けた
海外渡航	* 4週間以内に海外から帰国した * 特定の時期に一定期間イギリスなどへの海外渡航歴がある
ピアス	* 唇や口の中、鼻など粘膜を貫通してピアスをしている * 1ヶ月以内に医療機関等で穴を開けた * 6ヶ月以内に安全ピンや針を友達と共有して穴を開けた
予防接種	【接種後 24 時間】 インフルエンザ、子宮頸がん、A 型肝炎など 【接種後 48 時間】 新型コロナウイルス感染症 (ファイザー・モデルナ) 【接種後 2 週間】 B 型肝炎

オータン



※詳しくは日本赤十字社 HP をご覧ください。